



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社  
 コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 安原 禎二  
 (氏名) 石岡 直記

TEL 0847-45-3530

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,884	△16.3	129	△74.8	105	△79.3	1	△99.5
24年3月期第1四半期	3,445	21.5	514	57.4	511	65.2	261	62.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.13	—
24年3月期第1四半期	15.68	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	23,698	16,552	69.8	1,610.88
24年3月期	22,870	16,589	72.5	1,614.44

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 16,552百万円 24年3月期 16,589百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,762	△9.9	231	△76.7	223	△76.9	124	△74.5	12.15
通期	12,062	△0.1	642	△59.5	624	△60.8	374	△56.6	36.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	10,839,663 株	24年3月期	10,839,663 株
25年3月期1Q	564,071 株	24年3月期	563,870 株
25年3月期1Q	10,275,646 株	24年3月期1Q	10,275,925 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報 (その他) に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要など一部に持ち直しの動きがみられましたものの、雇用情勢や個人所得環境は依然として厳しい状況が続いております。また、消費者の節約志向が高まるなか、個人消費は低調なまま推移いたしました。さらに、欧州債務問題の再燃や金融市場の混乱、電力供給制限や消費税増税への懸念などから先行きへの不安が高まってまいりました。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましても、国内需要の低迷、原油価格の乱高下など原材料価格に対する影響が大きく、今後も先行き不透明なまま、大変厳しい状況が続くものと予想されます。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、新製品の開発並びに新規需要の開拓を推進するとともに、経済環境の変化と顧客ニーズを先取りし、積極的な営業活動を押し進めてまいりました。一方、全社にわたり生産ならびに業務の効率化を実施し、収益力の強化をはかってまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高2,884百万円（前年同四半期比83.7%）、経常利益は105百万円（前年同四半期比20.7%）となりました。四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損及び減損損失の計上により1百万円（前年同四半期比0.5%）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は23,698百万円となり前事業年度末に比べ828百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金111百万円、有価証券184百万円減少等ありましたが、現金及び預金422百万円、原材料及び貯蔵品474百万円、前渡金241百万円等それぞれ増加したためであります。

負債は7,145百万円となり前事業年度末に比べ865百万円の増加となりました。その主な要因は、未払法人税等445百万円、賞与引当金119百万円減少等ありましたが、短期借入金1,195百万円、未払金226百万円増加等あったためであります。

純資産は16,552百万円となり前事業年度末に比べ36百万円の減少となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金23百万円増加等ありましたが、利益剰余金60百万円減少等あったためであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における業績は、売上高はほぼ予想どおりに推移しておりますが、四半期純利益につきましては、投資有価証券評価損並びに減損損失の発生にともなう特別損失の計上により予想を大幅に下回りました。今回の投資有価証券評価損につきましては、株式市場による影響が大きく、当該市場動向の予測は困難であると判断いたしました。また、減損損失につきましては、利益に対する影響が少ないと判断いたしました。以上のことから、平成24年4月27日公表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想から変更はいたしておりません。

なお、今後の見通しにつきましては、現在精査中であり、見通しが立ち次第速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,615,531	2,038,243
受取手形及び売掛金	2,555,215	2,437,123
有価証券	184,042	—
商品及び製品	1,688,738	1,741,045
仕掛品	987,507	1,083,901
原材料及び貯蔵品	7,659,853	8,134,222
繰延税金資産	131,535	115,260
その他	862,883	1,100,397
貸倒引当金	△2,555	△2,555
流動資産合計	15,682,753	16,647,639
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	952,635	957,262
機械及び装置（純額）	688,445	636,524
土地	3,686,121	3,676,148
その他（純額）	789,966	761,310
有形固定資産合計	6,117,168	6,031,245
無形固定資産	239,063	232,522
投資その他の資産		
投資有価証券	622,896	583,215
繰延税金資産	157,534	158,440
その他	63,508	58,120
貸倒引当金	△12,857	△12,857
投資その他の資産合計	831,083	786,919
固定資産合計	7,187,314	7,050,686
資産合計	22,870,067	23,698,326
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	489,439	476,825
短期借入金	4,120,000	5,315,000
未払法人税等	445,983	426
賞与引当金	160,722	41,683
その他	526,855	763,881
流動負債合計	5,743,000	6,597,816
固定負債		
長期借入金	12,500	10,000
退職給付引当金	162,883	170,649
役員退職慰労引当金	361,535	366,633

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
その他	450	450
固定負債合計	537,369	547,733
負債合計	6,280,369	7,145,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	13,401,349	13,341,017
自己株式	△391,079	△391,219
株主資本合計	16,528,851	16,468,379
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,847	84,397
評価・換算差額等合計	60,847	84,397
純資産合計	16,589,698	16,552,776
負債純資産合計	22,870,067	23,698,326

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,445,941	2,884,604
売上原価	2,506,117	2,339,788
売上総利益	939,824	544,815
販売費及び一般管理費	425,388	414,938
営業利益	514,435	129,877
営業外収益		
受取利息	207	182
受取配当金	6,501	6,509
その他	7,569	4,586
営業外収益合計	14,278	11,279
営業外費用		
支払利息	4,518	7,184
為替差損	10,575	26,666
手形売却損	1,694	1,254
その他	160	207
営業外費用合計	16,949	35,313
経常利益	511,765	105,842
特別損失		
固定資産処分損	6	0
投資有価証券評価損	—	77,089
減損損失	—	24,491
特別損失合計	6	101,581
税引前四半期純利益	511,758	4,261
法人税、住民税及び事業税	245,534	463
法人税等調整額	4,565	2,475
法人税等合計	250,099	2,938
四半期純利益	261,658	1,322

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。